

# 1

## 総合戦略の 基本的な考え方



(1) 総合戦略を支える4つの基本的視点・・・ 2

(2) 計画期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

## 総合戦略の基本的な考え方



多古町 栗山川沿いの菜の花畑

# (1)

## 総合戦略を支える 4つの基本的視点

来るべき人口減少社会の中においても、県民が満足して暮らせることができるように、急激な人口減少の歯止めと地域経済の活性化を図るとともに、持続可能な地域社会の確立のため、以下の4つの視点に基づき、総合戦略Ⅰ「東京オリンピック・パラリンピックを契機とした『世界中から人々がやってくるCHIBA』づくり」と、総合戦略Ⅱ「地方創生の実現に向けた千葉づくり」を着実に推進することにより、千葉県ならではの地方創生に取り組む。

なお、本県では、2013年(平成25年)に千葉県総合計画「新 輝け！ちば元気プラン」を策定し、2013年度(平成25年度)から2016年度(平成28年度)までの4年間で、暮らし満足度日本一の実現に向けた取組を重点的に進めているところであり、本戦略は、総合計画の下、こうした取組を加速し、次期総合計画へ展開していくものである。

### ① 中長期的かつ総合的な取組

人口減少の影響は、中長期にわたり、幅広い分野に生じる。

そのため、一過性の対症療法的なものではない、中長期的かつ総合的な取組を進める。

### ② 千葉を愛し、時代を担うひとを育む取組

産業、地域コミュニティをはじめ地域の活力を支えるのは、千葉を愛する「ひと」である。

そのため、千葉に愛着を持ち、相互に支え合う「ひとづくり」の取組を進める。

### ③ 本県の特性や強みを生かした取組

地方創生は、それぞれの地域が独自性を生かし、潜在力を引き出すことにより、地域の活力を高めていこうとするものである。

千葉県は、地勢的に東京に隣接するとともに、社会基盤も充実し、また、バランスのとれた産業構造を有している強みがある。

そのため、本県の特色や地域資源<sup>\*</sup>といった「千葉の宝を徹底的に生かした」取組を進める。

④

**地域間の連携した取組**

多様化する県民ニーズや社会・経済情勢の変化を的確に把握し、柔軟かつ効率的な行政運営を行うためには、県内市町村、近隣都県との連携促進を図ることが重要である。

そのため、防災、医療・福祉をはじめ、県内の地域間連携や近隣都県との連携促進を図る。

総合戦略の基本的な考え方

**(2)  
計画期間**

平成27年度から平成31年度までの5年間の計画とする。